

野村世界業種別投資シリーズ (世界ヘルスケア株投資)

運用報告書(全体版)

第12期(決算日2021年6月28日)

作成対象期間(2020年6月30日～2021年6月28日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2009年8月27日から2024年6月28日までです。
運用方針	世界各国のヘルスケア関連企業の株式を主要投資対象とし、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行うことを基本とします。株式への投資にあたっては、定量分析により銘柄群の絞り込みを行った後、各国の医療制度・技術の進展動向等を考慮しつつ、成長性、利益構造、財務内容などの観点からファンダメンタルズ分析を行い、組入銘柄を決定します。また、個別銘柄評価とポートフォリオ全体のリスク特性などを総合的に勘案し、ポートフォリオを構築します。外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	世界各国のヘルスケア関連企業の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号



サポートダイヤル 0120-753104

〈受付時間〉営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近５期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			ベンチマーク		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 込 分	込 配 金	期 騰 落 中 率	期 騰 落 中 率				
	円	円		%	%	%	%	百万円	
8期(2017年6月28日)	23,642	720		24.3	28.7	97.9	—	1,421	
9期(2018年6月28日)	22,582	670	△ 1.6		1.8	99.3	—	1,641	
10期(2019年6月28日)	23,924	730		9.2	7.4	99.0	—	1,300	
11期(2020年6月29日)	25,132	800		8.4	13.0	95.0	—	832	
12期(2021年6月28日)	30,561	1,100		26.0	29.1	95.1	—	776	

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

* ベンチマーク（＝MSCI All Country World Health Care（税引後配当込み・円換算ベース））は、MSCI All Country World Health Care（税引後配当込み・ドルベース）をもとに、当社が独自に円換算したものです。

* MSCI All Country World Health Care（税引後配当込み・ドルベース）は、MSCIが開発した指数で、同指数の著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

（出所）MSCI、ブルームバーグ

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		ベンチマーク		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首)	円	%	%	%	%	%	%
2020年6月29日	25,132	—	—	95.0	—	—	—
6月末	25,357	0.9	0.8	92.8	—	—	—
7月末	25,959	3.3	3.8	95.2	—	—	—
8月末	26,297	4.6	5.5	96.2	—	—	—
9月末	25,617	1.9	3.7	94.3	—	—	—
10月末	24,376	△ 3.0	△ 0.8	96.5	—	—	—
11月末	26,217	4.3	6.4	99.3	—	—	—
12月末	26,787	6.6	9.1	98.7	—	—	—
2021年1月末	28,012	11.5	13.3	97.9	—	—	—
2月末	27,636	10.0	12.3	98.5	—	—	—
3月末	29,472	17.3	17.8	96.0	—	—	—
4月末	29,917	19.0	21.2	95.6	—	—	—
5月末	30,906	23.0	24.4	96.0	—	—	—
(期 末)							
2021年6月28日	31,661	26.0	29.1	95.1	—	—	—

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期 首：25,132円

期 末：30,561円（既払分配金（税込み）：1,100円）

騰落率： 26.0%（分配金再投資ベース）

- （注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2020年6月29日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- （注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- （注）ベンチマークは、MSCI All Country World Health Care（税引後配当込み・円換算ベース）です。ベンチマークは、作成期首（2020年6月29日）の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- （注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

- （横ばい）市場予想を上回る米経済指標やFRB（米連邦準備制度理事会）による金融緩和策の維持が好感されたこと、大手ヘルスケア企業の市場予想を上回る2020年4－6月期決算発表が好感されたこと、新型コロナウイルスのワクチン実用化への期待が高まったこと、一方、欧米での新型コロナウイルスの感染再拡大や経済活動の再規制の動きなどから世界的な景気回復への不透明感が強まったこと
- （下 落）米国で新型コロナウイルスの新規感染者数が過去最多を更新したこと、追加経済対策の早期成立が遠のいたこと、米大統領選挙後の医療制度改革に対する不透明感が強まったこと
- （上 昇）米大統領選挙の結果を受けて、民主党が掲げる医療制度改革への懸念が後退したこと、米大手製薬会社が新型コロナウイルスワクチンの臨床試験で高い有効性を発表したことで経済活動回復への期待が高まったこと

（上 昇）バイデン米新政権による1.9兆ドル（約200兆円）規模の「米国救済計画」の成立が好感されたこと、新型コロナウイルスワクチン接種の加速による経済正常化が期待されたこと、米新規失業保険申請件数が減少を続けたことを受けて雇用回復観測が強まったこと

○投資環境

当期の世界のヘルスケア株は、市場予想を上回る米経済指標や、大手ヘルスケア企業の市場予想を上回る2020年4－6月期決算が発表されたことが好感され、上昇して始まりました。その後もFRBによる金融緩和策の維持が好感されたことや、新型コロナウイルスのワクチン実用化への期待などに支えられ、堅調に推移しましたが、2020年9月以降は、欧米での新型コロナウイルスの感染再拡大や経済活動の再規制の動きなどから世界的な景気回復への不透明感が強まり、下落しました。

10月下旬、米国で新型コロナウイルスの新規感染者数が過去最多を更新したことや追加経済対策の早期成立が遠のいたこと、米大統領選挙後の医療制度改革に対する不透明感などが嫌気され下落しました。しかし、11月以降は、米大統領選挙の結果を受けて、民主党が掲げる医療制度改革への懸念が後退したことから反発しました。その後も米大手製薬会社が新型コロナウイルスワクチンの臨床試験で高い有効性を発表したことで経済活動回復への期待が高まったことなどが好感され、2021年1月中旬にかけて大幅に上昇しました。

1月下旬以降は、米長期金利の上昇が警戒されたことや、新型コロナウイルスのワクチン接種の普及による経済正常化を背景に景気感应度の高い業種により注目が集まる中、相対的に景気回復の恩恵を受けにくいことから敬遠され下落基調となりましたが、3月中旬に1.9兆ドル規模の「米国救済計画」が成立したことや、新型コロナウイルスの新規感染者数の減少傾向やワクチン接種の加速による経済正常化への期待から反発しました。

5月以降は、一時上昇した長期金利が落ち着きを取り戻したことや、米新規失業保険申請件数が減少を続けたことで雇用回復観測が強まったこと、米景気回復への信頼感などから期末にかけて再び上昇し、当期において世界のヘルスケア株は上昇しました。

一方、為替市場では、FRBのゼロ金利政策の長期化観測などを背景に2021年1月中旬にかけて米ドル安・円高基調で推移しました。1月下旬以降は、堅調な米企業業績や経済指標を好感したことや、米国での新型コロナウイルスのワクチン接種進展による景気回復期待の高まりから長期金利が上昇したことで、日米金利差が意識される中、米ドル高が進行し、当期においては米ドル高・円安となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

・株式組入比率

期を通じておおむね高位を維持しました。

・期中の主な動き

- (1) 地域・国別配分では、米国、英国などをオーバーウェイト（ベンチマークに比べ高めの投資比率）とし、日本などをアンダーウェイト（ベンチマークに比べ低めの投資比率）、中国などを非保有としました。
- (2) 業種別配分では、医薬品、ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービスをオーバーウェイトとし、ヘルスケア・テクノロジーを非保有、バイオテクノロジーなどをアンダーウェイトとしました。
- (3) 個別銘柄では、ジョンソン・エンド・ジョンソン（米国）、ユナイテッドヘルス・グループ（米国）、ロシュ・ホールディング（スイス）などを上位に組み入れました。
- (4) 為替につきましては、ヘッジ（為替の売り予約）は行ないませんでした。

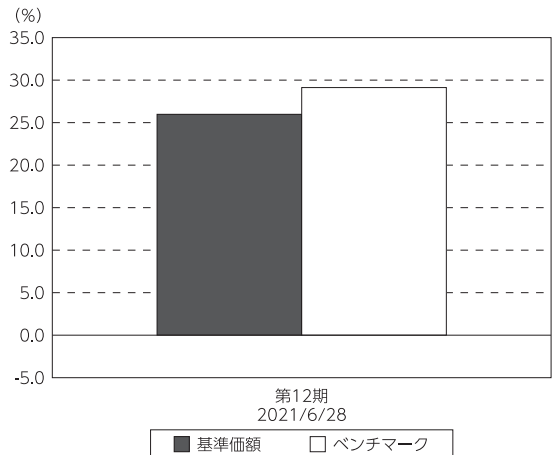
○当ファンドのベンチマークとの差異

ベンチマーク（MSCI All Country World Health Care（税引後配当込み・円換算ベース））が29.1%の上昇となったのに対して、基準価額は26.0%の上昇となりました。

（主なプラス要因）

- ①地域・国別配分で、株価騰落率がベンチマークを下回った日本などをアンダーウェイトとしたこと、株価騰落率がベンチマークを上回った米国をオーバーウェイトとしたこと
- ②業種別配分で、株価騰落率がベンチマークを下回ったバイオテクノロジーなどをアンダーウェイトとしたこと
- ③個別銘柄で、株価騰落率がベンチマークを上回ったウォーターズ（米国）、ストライカー（米国）などをオーバーウェイトとしたこと

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) ベンチマークは、MSCI All Country World Health Care（税引後配当込み・円換算ベース）です。

（主なマイナス要因）

- ①地域・国別配分で、株価騰落率がベンチマークを上回った中国などを非保有としたこと
- ②業種別配分で、株価騰落率がベンチマークを下回った医薬品をオーバーウェイトとしたこと、株価騰落率がベンチマークを上回ったヘルスケア機器・用品などをアンダーウェイトとしたこと
- ③個別銘柄で、株価騰落率がベンチマークを上回ったモデルナ（米国）、ウーシー・バイオリジクス（中国）などを非保有としたこと

◎分配金

今期の収益分配金については、基準価額水準等を勘案し、1万口当たり1,100円とさせていただきます。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第12期
	2020年6月30日～ 2021年6月28日
当期分配金	1,100
（対基準価額比率）	3.474%
当期の収益	1,100
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	20,560

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

・投資環境

- （１）米国経済は、新型コロナウイルスの変異株の動向などに注意が必要ですが、大規模な財政・金融政策やワクチン接種の進展に伴う経済活動再開などを背景に回復を続けると見込まれます。こうした中、供給制約などもあり、インフレが足元で加速していますが、FRBは、物価上昇が一時的との見方を引き続き示しています。ただ、量的緩和縮小の予備的な議論が始められており、今後の金融政策を見通す上でも雇用・物価統計などを注視する考えです。
- （２）欧州経済は、堅調な外需に支えられた製造業に加え、新型コロナウイルスのワクチン接種の進展や行動制限の緩和によりサービス業の景況感も改善しており、回復局面に入ると見られます。EU（欧州連合）では、ワクチン接種のデジタル証明書の運用が７月から本格的に開始され、域内での人の移動の回復が期待されるほか、復興基金「次世代EU」の資金も加盟国への配分が始まる見通しです。また、ECB（欧州中央銀行）は資産買い入れペースの維持など金融緩和を続け、景気回復を支える姿勢を堅持しています。

・運用方針

- （１）当ファンドはボトムアップアプローチを重視し、成長性・利益構造・財務内容などの観点から、グローバルにヘルスケア市場をリードしていくことができる企業群に投資します。ポートフォリオ構築にあたっては、地域・国別配分、業種別配分ともに市場の時価総額構成比を意識した配分を行ない、世界のヘルスケア株市場全体の動きを反映したリターンの獲得を目指します。
- （２）業種別配分では、業界再編とコスト削減による収益性の拡大が十分に評価されていないと見られるヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービスや、割安感のある銘柄が多く新型コロナウイルス禍の収束による病院稼働率回復の恩恵も期待される医薬品のオーバーウェイトを維持する方針です。一方、今後の業績回復期待が株価に十分に反映されたとみられるライフサイエンス・ツール/サービスやヘルスケア機器・用品のアンダーウェイトを維持する考えです。
- （３）銘柄選択においては、今後の新薬開発の動向や薬価の見通し、業界内でのM&A（企業の合併・買収）、ヘルスケア政策の方向性などに注意したうえで、バリュエーション（投資価値評価）が割安な銘柄への投資を重視していく方針です。

今後とも、引き続きご愛顧を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2020年 6 月30日～2021年 6 月28日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 448	% 1.645	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(213)	(0.784)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(213)	(0.784)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(21)	(0.077)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	6	0.022	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(6)	(0.022)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	3	0.010	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(3)	(0.010)	
(d) そ の 他 費 用	18	0.064	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(16)	(0.060)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.001)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	475	1.741	
期中の平均基準価額は、27,212円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

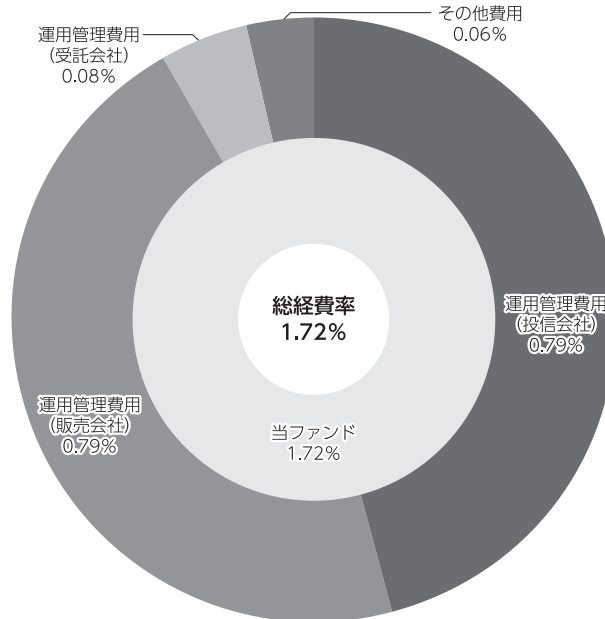
* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.72%です。



（注）当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

（注）各比率は、年率換算した値です。

（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2020年6月30日～2021年6月28日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 0.6	千円 1,633	千株 3	千円 7,453
	アメリカ	百株 154 (13)	千米ドル 1,878 (ー)	百株 295	千米ドル 3,606
外国	イギリス	35	千英ポンド 89	39	千英ポンド 127
	スイス	7	千スイスフラン 110	19	千スイスフラン 268
国	デンマーク	4	千デンマーククローネ 200	13	千デンマーククローネ 613
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	20	77	26	98
	フランス	4	43	16	132

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

* ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2020年6月30日～2021年6月28日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	720,367千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	803,867千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.89

* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2020年6月30日～2021年6月28日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2021年6月28日現在)

国内株式

銘柄	株数	当 期 末	
		株数	評価額
	千株	千株	千円
医薬品（100.0%）			
武田薬品工業	1.5	1.5	5,619
アステラス製薬	2.1	—	—
中外製薬	1.2	0.7	3,077
参天製薬	2.6	2.6	4,001
合 計	7	4	12,698
銘柄数 < 比率 >	4	3	< 1.6% >

*各銘柄の業種分類は、期首、期末の各時点での分類に基づいています。

*銘柄欄の（ ）内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

*評価額欄の < > 内は、純資産総額に対する評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

外国株式

銘柄	株数	当 期 末		業 種 等
		株数	評価額	
			外貨建金額 邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル 千円	
ABBOTT LABORATORIES	30	28	326 36,095	ヘルスケア機器・用品
ABBVIE INC	23	18	213 23,673	バイオテックノロジー
AMGEN INC	15	8	217 24,041	バイオテックノロジー
ANTHEM INC	2	—	—	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
BECTON, DICKINSON	9	9	217 24,028	ヘルスケア機器・用品
BIOMARIN PHARMACEUTICAL INC	6	5	42 4,692	バイオテックノロジー
BIOGEN INC	3	2	86 9,628	バイオテックノロジー
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	55	37	247 27,340	医薬品
CIGNA CORP	12	8	200 22,202	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
CVS HEALTH CORP	32	27	227 25,128	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
DANAHER CORP	13	10	266 29,505	ヘルスケア機器・用品
DAVITA INC	15	—	—	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
EDWARDS LIFESCIENCES CORP	—	7	72 8,024	ヘルスケア機器・用品
GILEAD SCIENCES INC	29	29	196 21,789	バイオテックノロジー
ILLUMINA INC	3	3	142 15,762	ライフサイエンス・ツール/サービス
INTUITIVE SURGICAL INC	—	1	90 10,054	ヘルスケア機器・用品
JOHNSON & JOHNSON	36	27	445 49,276	医薬品
ELI LILLY & CO.	14	8	184 20,386	医薬品
MERCK & CO INC	48	35	272 30,190	医薬品
ORGANON & CO	—	3	10 1,146	医薬品
PFIZER INC	85	45	178 19,731	医薬品
STRYKER CORP	9	8	210 23,289	ヘルスケア機器・用品
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	6	5	246 27,277	ライフサイエンス・ツール/サービス

野村世界業種別投資シリーズ（世界ヘルスケア株投資）

銘柄	株数	株数	期末		業種等
			評価額	外貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
UNITEDHEALTH GROUP INC	16	11	479	53,026	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
VERTEX PHARMACEUTICALS	—	4	77	8,604	バイオテクノロジー
VIATRIS INC	—	10	14	1,635	医薬品
WATERS CORP	6	2	67	7,477	ライフサイエンス・ツール/サービス
ZIMMER BIOMET HOLDINGS INC	12	7	116	12,850	ヘルスケア機器・用品
MEDTRONIC PLC	29	23	287	31,805	ヘルスケア機器・用品
小計	株数・金額	株数	5,137	568,667	
	銘柄数<比率>	24	27	—	<73.2%>
(イギリス)			千英ポンド		
GLAXOSMITHKLINE PLC	116	118	166	25,657	医薬品
ASTRAZENECA PLC	26	21	182	28,131	医薬品
小計	株数・金額	143	139	349	53,789
	銘柄数<比率>	2	2	—	<6.9%>
(スイス)			千スイスフラン		
NOVARTIS AG-REG	25	16	140	16,993	医薬品
ROCHE HOLDING (GENUSSCHEINE)	10	7	270	32,650	医薬品
小計	株数・金額	36	24	411	49,644
	銘柄数<比率>	2	2	—	<6.4%>
(デンマーク)			千デンマーククローネ		
NOVO NORDISK A/S-B	31	21	1,120	19,902	医薬品
小計	株数・金額	31	21	1,120	19,902
	銘柄数<比率>	1	1	—	<2.6%>
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ		
FRESENIUS SE & CO KGAA	41	36	161	21,314	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
小計	株数・金額	41	36	161	21,314
	銘柄数<比率>	1	1	—	<2.7%>
(ユーロ…フランス)					
SANOFI	21	10	92	12,180	医薬品
小計	株数・金額	21	10	92	12,180
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.6%>
ユーロ計	株数・金額	63	46	253	33,494
	銘柄数<比率>	2	2	—	<4.3%>
合計	株数・金額	787	619	—	725,497
	銘柄数<比率>	31	34	—	<93.4%>

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○投資信託財産の構成

(2021年6月28日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	738,196	91.0
コール・ローン等、その他	72,957	9.0
投資信託財産総額	811,153	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*当期末における外貨建て純資産（744,084千円）の投資信託財産総額（811,153千円）に対する比率は91.7%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=110.69円、1英ポンド=153.81円、1スイスフラン=120.63円、1デンマーククローネ=17.76円、1ユーロ=132.08円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2021年6月28日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	811,153,871
コール・ローン等	71,563,276
株式(評価額)	738,196,202
未収配当金	1,394,393
(B) 負債	34,730,804
未払収益分配金	27,946,319
未払解約金	777,941
未払信託報酬	5,994,562
未払利息	48
その他未払費用	11,934
(C) 純資産総額(A－B)	776,423,067
元本	254,057,448
次期繰越損益金	522,365,619
(D) 受益権総口数	254,057,448口
1万口当たり基準価額(C／D)	30,561円

(注) 期首元本額は331,342,637円、期中追加設定元本額は115,925,937円、期中一部解約元本額は193,211,126円、1口当たり純資産額は3,0561円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額3,310,054円。

○損益の状況（2020年6月30日～2021年6月28日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	13,911,323
受取配当金	13,915,291
受取利息	483
その他収益金	15,739
支払利息	△ 20,190
(B) 有価証券売買損益	146,716,038
売買益	197,455,276
売買損	△ 50,739,238
(C) 信託報酬等	△ 14,372,832
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	146,254,529
(E) 前期繰越損益金	13,795,268
(F) 追加信託差損益金	390,262,141
(配当等相当額)	(126,106,066)
(売買損益相当額)	(264,156,075)
(G) 計(D＋E＋F)	550,311,938
(H) 収益分配金	△ 27,946,319
次期繰越損益金(G＋H)	522,365,619
追加信託差損益金	390,262,141
(配当等相当額)	(126,106,066)
(売買損益相当額)	(264,156,075)
分配準備積立金	132,103,478

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

（注）分配金の計算過程（2020年6月30日～2021年6月28日）は以下の通りです。

項 目	当 期
	2020年6月30日～ 2021年6月28日
a. 配当等収益(経費控除後)	12,666,636円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	133,587,893円
c. 信託約款に定める収益調整金	390,262,141円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	13,795,268円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	550,311,938円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	21,660円
g. 分配金	27,946,319円
h. 分配金(1万口当たり)	1,100円

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	1,100円
----------------	--------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

運用の外部委託先のひとつであるノムラ・アセット・マネジメントU.S.A. インク（NOMURA ASSET MANAGEMENT U.S.A. INC.）を運用の外部委託先から除外し、外部委託先の報酬を変更する所要の約款変更を行いました。

＜変更適用日：2021年1月4日＞